

亀山警察署協議会議事録

令和7年度第2回亀山警察署協議会	
日 時 場 所	令和7年9月9日（火）午前9時30分～午後1時10分 亀山警察署3階会議室及び三重県警察学校
出席者	<p>1 警察署協議会委員 4名 酒井健委員、伊達エリンダ幸江委員、中川崇沖委員、 服部亜樹委員</p> <p>2 警察署 9名 署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、 刑事課長、交通課長、警務係長、警備係長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開

議 事 概 要

1 前回協議会での要望等に対する回答

<委員> 三重県警察ホームページで、三重県全体の概況は確認できるが、亀山署の概況についても確認できると便利であり、情報発信してほしい。

【署長】 亀山署管内の刑法犯認知件数や交通事故発生件数について、令和7年7月、新たに「ヤフー防災速報アプリ」を通じ、配信を開始した。引き続き、管内の状況を踏まえ、工夫をこらした情報配信を心掛けていく。

2 管内概況説明（警察署長）

- (1) 刑法犯認知及び検挙件数
- (2) 特殊詐欺等認知状況
- (3) 少年犯罪検挙状況
- (4) 交通事故発生状況

3 協議（質疑応答）

(1) 刑法犯認知及び検挙件数について

<委員> 空き巣被害が増加していると報道されているが、亀山署管内でも増加しているのか。

【刑事課長】 亀山署管内では、空き家対象の犯罪が増加している。

(2) 特殊詐欺等認知件数について

<委員> 特殊詐欺被害がいまだに多い。また、日本では、オンラインカジノを利用した賭博が犯罪になると知らない者も多いので、引き続き住民への広報に努めてほしい。

【署長】 コンビニや銀行等とも連携し、引き続き、各種広報啓発活動を実施する。

<委員> 高齢者に対し、民生委員も特殊詐欺の広報を実施しているが、警察官に自宅まで特殊詐欺の防犯指導に来てもらうことは可能か。

【署長】 可能である。「自分は大丈夫」と考えることなく、不審だと思うことがあれば、すぐに警察へ相談してほしい。

<委員> 詐欺の電話だけでなく、携帯電話に頻繁にフィッシングメールが届く。詐欺被害が身近に迫っているので、テレビのCM等を利用して、広報を実施してはどうか。

【署長】 いただいた御意見を今後の広報活動の参考にし、積極的な広報に努める。

(3) 少年犯罪検挙状況について

<委員> 不良行為少年の検挙が大幅に増加しているのはなぜか。

【生活安全課長】 深夜はいかい等、少年らの夜間の不良行為が目立つようになり、付近住民からの通報に基づく警察官の職務質問の機会が増加したことが考えられる。警察としては、積極的に不良行為少年を補導し、少年の両親からも協力を得て対応している。

(4) 交通事故発生状況について

<委員> 交通量に対する事故発生件数も数値を公表できるのか。

【交通課長】 統計が集計できるか検討する。

4 三重県警察学校の視察

5 地域安全ポスターの見学

備 考	
-----	--